

●山中町での除夜の鐘撞き、申込みは不要です。極楽寺、駐車スペースの地図は希望の方は楠本まで



ふれあい 生きあい ささえあい



○“土曜びばカフェ”(大人と子どもの土曜 遊びば学びば) ○で稲刈りをしました!

●実るほど^{こうべ}頭を垂れる^{いなほ}稲穂かな(偉くなるほど謙虚であれ)と言いますが、^{こうべ}頭は、台風に参った!でした

来年2月17日に予定する「餅つき大会」では、その一部でも私たちが自身がつくる地産のもち米でやりたいということで、山中町の人たちの全面的な協力ではじまった田づくり、もち米栽培でしたが、普通米よりも丈が高く強風に弱いため、台風で茎を痛め栄養が穂に十分行き届かず、かなりの減収となりそうです。

予報は雨だったにもかかわらず快晴にめぐまれ、子ども30人を含む60名以上の参加でにぎわい、子どもらも田んぼでの作業とともに、食事やドローンを操らせてもらったり、飛んだり跳ねたりなど、大いに楽しんでました。裏面で画像を特集しました。



山中町に50年ぶりの“風物詩”がよみがえった

○年の瀬に向けてのお願いです○

●生活困窮者の冬越し年越しのための支援物資ご提供のお願い——大津市社協へ届けます。

大津市社会福祉協議会へ生活相談に来る人や物資提供の件数が急増しています。市社協による生活困窮者自立支援事業を聞きつけて、「数日間なにも口にしていない」という人が他市から歩いて来られることもあるそうです。年越し、冬越しへのご支援をよろしくお願いいたします。●カツ麺、即席麺、缶詰、レトルト食品、海苔、ふりかけ、お米、毛布、お金、など。●ご連絡いただければ伺います、楠本(529-0149)、小山(松朗 529-2415)、谷(529-2145)、櫻井(529-2594)、大村(529-2147)まで。

12月の《やまひ^(山比)楽市楽座 金曜カフェ》

○ここであなたはなにかと出会う、だれかと出会う、そして、新しい自分と出会う!○

- 楽しいお知らせ、だいじなお知らせ ①今月の刃物研ぎは7日です。②《やまの保健室》が毎週金曜日11時から12時まで(第4金曜日のみ15時まで)併設されています。ベテラン看護師の皆さんによる血圧・体力などの測定。介護保険や認知症、子どもの育児・健康などの相談にもなってくれます。③別室で毎回「いきいき体操教室」をやっています。11時から12時まで。
- 週替りランチ200円、インスタントコーヒー、日本茶などは無料、リサイクル衣類はすべて100円。

○いつものお知らせ○

12月のここにキッズは(0歳からの未就園児親子が集う場です)●12日(水)(10時~11時半)に《住民交流まちづくりセンター》です。クリスマス飾りを作って親子で楽しみましょう。持って帰る袋を用意してください。保健師さんのお話も、また相談事があればどうぞ。

12月のさわやかクラブは ●19日(毎月第3水曜日)の午前10時から比叡平自治会館《やまびこ》で。今月はちょっと変わった素材でクリスマス・リースを作ります。そのあとお食事、コーヒーなどもどうぞ。

12月のふれあいサロンは ●26日(毎月第4水曜日)10時より《住民交流まちづくりセンター》で。生け花のお稽古(指導は3丁目の楠さん)から始まり、お昼はスタッフが用意するご馳走です。食後はコーヒー、紅茶などで気ままなおしゃべりや歌などを楽しんで下さい。送迎もしていますのでご遠慮なく。

●大晦日、除夜の鐘が撞かせてもらえます。山中町の極楽寺(浄土宗)です。お問合せは吉村有経さん(総代、529-2752)まで。年越し祝酒が出るとか出ないとか。



○土曜ひまカフェ《稲刈りの祭り》に62人が参加○

2018/11/17

田植えにひきつづき、子どもも大人もこれまで経験したことのない稲刈りを楽しんだ。餅つきは来年だが、山中町の人と智恵と自然から大きな恵みをいただいて、この体験が山中比叡平の大きな財産となった。



6月にみんなで田植え



50年ぶりの田起こしから始まって



刈り終えたところに長さ10m タテ2段のハサづくり

さあ稲刈りだ！2歳の子らもいっしょうけんめい



2段のはさ掛けもほぼできあがり



今どき！足こぎの脱穀機も活躍



久保田さんがドローンで遊ばせてくれた



お代わり自由のカレーが100食分も出た！